

しょう しゃふくしけいかくさくてい あんけーとちょうさ
障がい者福祉計画策定にかかるアンケート調査あんけーと きょうりょく ねが
～アンケートご協力のお願い～

しみん みなさま ひごろ しせい きょうりょく まこと
市民の皆様には日頃から市政へのご協力をいただき、誠にありがとうございます。

あこうし へいせい ねんど しょねんど あら けいかく さくてい と く
赤穂市では、平成30年度を初年度とする、新たな計画の策定に取り組んでおります。

けいかく さくてい みな かんが に ーす けいかく
計画の策定にあたり、皆さまの考えやニーズをおうかがいし、よりよい計画となるよう

あんけーとちょうさ ねが
アンケート調査をお願いすることといたしました。

かいとう ないよう どうけいてき しょり ほーむぺーじ こうかい
ご回答いただきました内容については、統計的に処理し、ホームページで公開いたしま

すが、回答された方が特定されることはありません。

しつもんすう おお かいとう たいへん ぶんたん しゅし りかい
質問数が多く、ご回答に大変なご負担をおかけいたしますが、趣旨をご理解いただき、

きょうりょく ねが もう あ
ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

きにゅう ねが
記入にあたってのお願い

1. 質問に「あなた」とあるのは、この調査票が送られたご本人のことです。
※児童発達支援などを受けられている方、自立支援医療を受けられている方、障がい者手帳をお持ちの方
ご本人が記入することが難しい場合は、ご家族や介助者がご本人の意見を確認して記入していただいてもかまいません。
2. お答えは平成29年7月1日現在の状況を記入してください。
3. お答えは、あてはまる項目の番号に○をつけてください。なお、「その他」の場合は（ ）の中にその具体的な内容も記入ください。
4. お答えは、「あてはまるものすべてに○」のほかに、「1つに○」など選ぶ数が決まっているものがありますのでご注意ください。
5. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて平成29年●月●日までに投函してください（ポストに入れてください）。

なお、この調査についてわからない点がありましたら下記までお問い合わせください。

あこうし けんこうふくしぶ しゃかいふくしか しょう ふくしがかり
赤穂市 健康福祉部 社会福祉課 障がい福祉係

でん わ
電 話 : 0791-43-6833

ふあつくす
F A X : 0791-45-3396

★ はじめに、このアンケートを答えている方はどなたですか。【1つに○】

1. 本人自身で記入
2. 本人の「代筆」で記入
3. 家族が代わりに記入
4. 介助者（支援者）・施設職員・障がい者団体の職員・友人が代わりに記入

1 あなたについておたずねします。

問1 あなたの性別は何ですか。【1つに○】

1. 男性
2. 女性

問2 あなたは何歳ですか。平成29年7月1日現在の年齢を回答欄に記入してください。

満

歳

問3 あなたは誰と暮らしていますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|------|---------|------------|
| 1. 父 | 3. 祖父母 | 5. その他の親族 |
| 2. 母 | 4. 兄弟姉妹 | 6. その他 () |

問4 あなたの障がいは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。重複障がいの場合は、主な障がいに◎をつけ、その他の障がいに○をつけてください。

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 視覚障がい | 7. 精神障がい |
| 2. 聴覚障がい | 8. 発達障がい |
| 3. 言語障がい | 9. 難病（特定疾患） |
| 4. 肢体不自由 | 10. 高次脳機能障害 |
| 5. 内部障がい | 11. その他 () |
| 6. 知的障がい | |

問5 障がい者手帳等をお持ちですか。お持ちのものすべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 身体障害者手帳1級 | 8. 療育手帳B1 |
| 2. 身体障害者手帳2級 | 9. 療育手帳B2 |
| 3. 身体障害者手帳3級 | 10. 精神障害者保健福祉手帳1級 |
| 4. 身体障害者手帳4級 | 11. 精神障害者保健福祉手帳2級 |
| 5. 身体障害者手帳5級 | 12. 精神障害者保健福祉手帳3級 |
| 6. 身体障害者手帳6級 | 13. 自立支援医療 |

7. 療育手帳A

14. どれも持っていない

2 介助、介助者についておたずねします。

問6 主な介助者は、どなたですか。【主な方一人に○】

- | | | |
|--------|--------------------|------------|
| 1. 父 | 4. 兄弟姉妹 | 7. その他 () |
| 2. 母 | 5. その他の親族 | →問10へ |
| 3. 祖父母 | 6. ホームヘルパーなどの施設の職員 | →問10へ |

問7から問9は問6で「1」から「5」のいずれかに○をつけた人にお聞きします。

問7 主な介助者の年齢はいくつですか。【1つに○】

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 35歳未満 | 3. 40～44歳 | 5. 50～54歳 | 7. 60～64歳 |
| 2. 35～39歳 | 4. 45～49歳 | 6. 55～59歳 | 8. 65歳以上 |

問8 介助者が万一急病、事故、出産などのため一時的に介助ができなくなった場合、どうすることになっていますか。【主なもの1つに○】

- | | |
|----------------------|------------------------------------|
| 1. 同居している家族などに頼む | 6. 施設や病院などに一時的に依頼する
(ショートステイなど) |
| 2. 別居している家族などに頼む | 7. ホームヘルパーに依頼する |
| 3. 親戚に頼む | 8. その他 () |
| 4. 近所の人や知人・ボランティアに頼む | 9. 特に考えていない |
| 5. 介助者を雇う | |

問9 日常生活の中で介助者が、特に困っていることは何ですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. 家事などが十分にできない | 6. 経済負担が大きい |
| 2. 仕事にでられない | 7. 自分の時間がもてない |
| 3. 夜間の世話でねむれない | 8. 安心して外出できない |
| 4. 心身がとても疲れる | 9. その他 () |
| 5. 家庭内の人間関係がうまくいかない | 10. 特になし |

3 学校等の状況についておたずねします。

問10 あなたの現在の就学状況を教えてください。【1つに○】

- | | | |
|---------------|------------------|-------------------|
| 1. 就学前 → 問11へ | 2. 就学している → 問13へ | 3. 就学していない → 問13へ |
|---------------|------------------|-------------------|

問11は問10で「1. 就学前」に○をつけた人にお聞きします。

問11 あなたは現在、日中をどのように過ごしていますか。保育所（園）などから通園施設に通っている方は両方に○をつけてください。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 保育所（園） →問12へ | 4. 通園施設 →問12へ |
| 2. 幼稚園 →問12へ | 5. その他（ ） →問18へ |
| 3. 認定こども園 →問12へ | 6. いずれも通っていない →問18へ |

問12は問11で「1」から「4」のいずれかに○をつけた人にお聞きします。

問12 園や施設での生活で困ることはありますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 授業などについていけない | 5. 友達ができない |
| 2. トイレなどの設備が使いにくい | 6. 医療的ケアが受けられない |
| 3. 園での介助が十分でない | 7. その他（ ） |
| 4. 先生や児童・生徒の理解が十分でない | 8. 特にない |

→問18へ

問13は問10で「2」もしくは「3」に○をつけた人にお聞きします。

問13 あなたは、日中、主にどのように過ごしていますか。【1つに○】

しょうがっこう ぶ 小学校（部）	1. 通常学級 2. 特別支援学級 3. 特別支援学校
ちゅうがっこう ぶ 中学校（部）	4. 通常学級 5. 特別支援学級 6. 特別支援学校
こうこう こうとうぶ 高校（高等部）	7. 通常学級 8. 特別支援学級 9. 特別支援学校
た その他	10. その他の学校（大学・専門学校など） 11. 施設に通所している →問18へ 12. 働いている →問18へ 13. その他（ ） →問18へ 14. 家にいる →問18へ

問14は問13で「1」から「10」のいずれかに○をつけた人にお聞きします。

問14 通学の中で困ることはありますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 通うのが大変 | 6. 友達ができない |
| 2. 授業などについていけない | 7. 医療的ケアが受けられない |
| 3. トイレなどの設備が使いにくい | 8. その他 () |
| 4. 学校内・園での介助が十分でない | 9. 特にない |
| 5. 先生や児童・生徒の理解が十分でない | |

問15は問13で「1」から「10」のいずれかに○をつけた人にお聞きします。

問15 放課後の過ごし方について、今後、どのように過ごしたいですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. クラブ活動をしたい | 6. 習い事や塾に行きたい |
| 2. アフタースクールで過ごしたい | 7. 家にいたい (居宅介護を利用したい) |
| 3. 放課後等デイサービスに行きたい | 8. 家にいたい (家族と過ごしたい) |
| 4. 日中一時支援を利用したい | 9. 家にいたい (一人で過ごしたい) |
| 5. 友達と遊びたい | 10. その他 () |

問16は問13で「1」から「10」のいずれかに○をつけた人にお聞きします。

問16 長期休暇(夏休みなど)の過ごし方について、今後、どのように過ごしたいですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. クラブ活動をしたい | 6. 習い事や塾に行きたい |
| 2. アフタースクールで過ごしたい | 7. 家にいたい (居宅介護を利用したい) |
| 3. 放課後等デイサービスに行きたい | 8. 家にいたい (家族と過ごしたい) |
| 4. 日中一時支援を利用したい | 9. 家にいたい (一人で過ごしたい) |
| 5. 友達と遊びたい | 10. その他 () |

問17は問13で「1」から「10」のいずれかに○をつけた人にかがいます。

問17 学校（中学校（中学部）、高校（高等部））卒業後の希望進路はどのようにお考えですか。【1つに○】

1. 機能・生活訓練や作業指導を受けられるような施設に通いたい（通所施設など）
2. 入所して、訓練などを受けたい（入所施設）
3. 企業などへ就職したい
4. 職業訓練施設で訓練を受けたい
5. 高校・大学・短大・専門学校などに進学したい
6. その他（ ）
7. わからない

※全員がお答えください。

問18 就園・就学、学校生活等で望むこと（充実してほしいこと）はありますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 相談体制を充実してほしい
2. 能力や障がいの状態に応じた指導をしてほしい
3. 施設、設備、教材を充実してほしい
4. 通常の学級への受け入れを進めてほしい
5. 幼稚園・保育園への受け入れを進めてほしい
6. 放課後や長期休暇（夏休みなど）に預かってほしい
7. まわりの子どもたちの理解を深めるような交流の機会を増やしてほしい
8. 医療的ケアを受けられるようにしてほしい
9. 療育指導（理学療法、言語や難聴指導など）が受けられる
10. 通級による指導（各教科などの指導を通常の学級で行いながら、障がいに応じた特別の指導を特別の場で行う指導）を充実してほしい
11. 通常学級での支援を促進してほしい
12. 通常の学級における教員・職員を増員してほしい
13. 障がい特性の理解と支援を促進してほしい
14. いじめや不登校などへの対応を強化してほしい
15. 特別支援教育支援員やコーディネーターを増員してほしい
16. その他（ ）
17. 特にない

4 「福祉サービスの状況」についておたずねします。

問19 あなたが現在利用しているサービスは、次のどれですか。【あてはまるものすべてに

○】

1. ホームヘルプ（自宅で行う日常生活上の支援）
2. 移動支援（外出のときの支援）
3. 短期入所（数日間泊まれる施設など）
4. 日中一時支援（日中を過ごす施設など）
5. 施設への入所
6. サービスを利用するための相談
7. 児童発達支援
（就学前のサービスで、個別や集団での指導・訓練を通じた発達に即した適切な支援）
8. 保育所等訪問支援（保育所等を訪問し、集団生活への適応のための専門的な支援）
9. 放課後等デイサービス
10. 保育所
11. アフタースクール
12. その他（)
13. どれも利用していない

問20 は問19で「13. どれも利用していない」に○をつけた人にお聞きします。

問20 サービスを利用しなかった（利用をやめた）理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 利用したいサービス（事業所）がない
2. サービス等を利用する手続きがわからない
3. サービスに関する情報がない
4. 利用にあたって費用負担が高い
5. 職員や介護者等の不足を理由に利用を断われた
6. 障がい者手帳が交付されないため
7. 支援区分の認定により利用できない
8. 入院しているため
9. サービスが自分に合わなかった
10. 通えなかった・通えなくなった（施設が遠い、交通手段がないなど）
11. その他（)
12. 利用する必要がない

問21 あなたが今後も利用したい、あるいは、^{こんご りよう} 今後は利用したいサービスは、^{きーびす} 次のどれで
^{つぎ} すか。【あてはまるものすべてに○】

1. ^{ほーむへるぶ} ホームヘルプ（^{じたく} 自宅で ^{おこな} 行う ^{にちじょうせいかつじょう} 日常生活上の ^{しえん} 支援）
2. ^{いどうしえん} 移動支援（^{がいしゅつ} 外出のときの ^{しえん} 支援）
3. ^{たんきにゆうしょ} 短期入所（^{すうじつかんと} 数日間泊まれる ^{しせつ} 施設など）
4. ^{にっちゅういちじしえん} 日中一時支援（^{にっちゅう} 日中を ^す 過ごす ^{しせつ} 施設など）
5. ^{しせつ} 施設への ^{にゆうしょ} 入所
6. ^{きーびす} サービスを利用するための ^{そうだん} 相談
7. ^{じどうはつたつしえん} 児童発達支援
 （^{しゅうがくまえ} 就学前の ^{きーびす} サービスで、^{こべつ} 個別や ^{しゅうだん} 集団での ^{しどう} 指導・^{くんれん} 訓練を通じて ^{はつたつ} 発達に ^{そく} 即した ^{てきせつ} 適切な ^{しえん} 支援）
8. ^{ほいくしよ} 保育所等訪問支援（^{ほいくしよとう} 保育所等を ^{ほうもん} 訪問し、^{しゅうだんせいかつ} 集団生活への ^{てきおう} 適応のための ^{せんもんでき} 専門的な ^{しえん} 支援）
9. ^{ほうかごとうでいさーびす} 放課後等デイサービス
10. ^{ほいくしよ} 保育所
11. ^{あふたーすくーる} アフタースクール
12. ^{せいかつかいご} 生活介護（^{つうしょしせつ} 通所施設などで ^{おこな} 行う ^{にちじょうせいかつ} 日常生活の ^{かいじょ} 介助）
13. ^{じりつくんれん} 自立訓練（^{つうしょしせつ} 通所施設などで ^{おこな} 行う ^{しゃかいせいかつ} 社会生活ができるための ^{くんれん} 訓練）
14. ^{しゅうろうしえん} 就労支援（^{つうしょしせつ} 通所施設などで ^{おこな} 行う ^{しゅうろう} 就労や ^{しゅうろう} 就労のための ^{くんれん} 訓練）
15. その他（)
16. ^{とく} 特にない

5 相談についておたずねします。

問22 あなたは何か困ったときに相談するのは誰ですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--|---|
| 1. ^{どうきょ} 同居の ^{かぞく} 家族 | 13. その他 ^た 相談支援事業所（) |
| 2. その他 ^た の ^{しんぞく} 親族 | 14. ^{しせつ} 施設の ^{しよくいん} 職員や ^{さぎょうじょ} 作業所の ^{しどういん} 指導員 |
| 3. ^{いし} 医師・ ^{かんごし} 看護師・ ^{いりょうす} 医療 ^{たつ} スタッフ | 15. ^{しょう} 障がい者 ^{しゃだんたい} 団体の ^{ひと} 人 |
| 4. ^{ちじん} 知人・ ^{ゆうじん} 友人 | 16. ^{ほーむへるぶ} ホームヘルパー |
| 5. ^{しやくしよ} 市役所 | 17. ^{しんたいしよがいしや} 身体障害者 ^{そうだんいん} 相談員 |
| 6. ^{しゃかいふくしきょうぎかい} 社会福祉協議会 | 18. ^{ちてきしよがいしや} 知的障害者 ^{そうだんいん} 相談員 |
| 7. ^{がっこう} 学校の ^{せんせい} 先生 | 19. ^{せいしんしよがいしや} 精神障害者 ^{そうだんいん} 相談員 |
| 8. ^{けんこうふくしじむしょ} 健康福祉事務所（ ^{ほけんしよ} 保健所） | 20. ^{みんせいいいん} 民生委員・ ^{じどういん} 児童委員 |
| 9. ^こ 子ども ^{せんたー} センター（ ^{じどうそうだんじょ} 児童相談所） | 21. ^{ちいきふくしすいしんいん} 地域福祉推進委員 |
| 10. ^{しんたいしよがいしや} 身体障害者・ ^{ちてきしよがいしや} 知的障害者 ^{こうせい} 更生 ^{そうだんじょ} 相談所 | 22. ^{ぼらんていあ} ボランティア・ ^{えぬびーおーだんたい} NPO 団体 |
| 11. ^{さんぽみち} さんぽみち（ ^{そうだんしえん} 相談支援 ^{さぎょうじょ} 事業所） | 23. その他（) |
| 12. ^{あこうせい} 赤穂精華園（ ^{そうだんしえん} 相談支援 ^{さぎょうじょ} 事業所） | 24. ^{そうだん} 相談 ^{ひと} できる ^{ひと} 人がいない |

問23 障がい者(児)に係る総合的な相談窓口は必要ですか。【1つに○】

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. とても必要である | 3. あまり必要でない |
| 2. やや必要である | 4. 全く必要でない |

問24 あなたは、「赤穂市障がい者基幹相談支援センター」を知っていますか。【1つに○】

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

※ 障がいのある人やご家族などからの相談、困りごとなどに専門的に対応するため、市役所社会福祉課内に「赤穂市障がい者基幹相談支援センター」を平成29年4月に開設しています。

6 「医療サービスの状況」についておたずねします。

問25 現在受けている医療ケアはどれですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 受けていない | 8. 中心静脈栄養 (IVH) |
| 2. 気管切開 | 9. 透析 |
| 3. 人工呼吸器 (レスピレータ) | 10. カテーテル留置 |
| 4. 吸入 | 11. ストマ (人工肛門、人工膀胱) |
| 5. 吸引 | 12. 服薬管理 |
| 6. 胃ろう・腸ろう | 13. その他 () |
| 7. 鼻腔経管栄養 | |

問26 医療を受けるにあたり、何か困ることはありますか。【あてはまるものすべてに○】

- | |
|------------------------------------|
| 1. 通院するときに手助けしてくれる人がいない |
| 2. 専門的な治療を行う病院が身近にない |
| 3. 専門的なリハビリができる施設が身近にない |
| 4. ちょっとした病気やけがのときに受け入れてくれる病院が身近にない |
| 5. 障がいが理由で治療を受けにくい診療科がある |
| 6. 気軽に診てくれる医師がいない |
| 7. 交通費の負担が大きい |
| 8. 医療費の負担が大きい |
| 9. その他 () |
| 10. 特に困っていない |

問31 外出するとき、または外出しようとするときに困ることはなんですか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 道路や建物・駅に段差が多い | 10. バスの乗り降りがむずかしい |
| 2. 歩道が通りにくい | 11. 障がい者用トイレが少ない |
| 3. エレベーターが少ない | 12. 障がい者用の駐車スペースが少ない |
| 4. 音の出る信号機が少ない | 13. 外出の際の介助を頼める人がいない (少ない) |
| 5. 点字ブロックが少ない | 14. 希望する支援サービスが受けられない |
| 6. 案内表示 (標識) がわかりにくい | 15. 外出したときに周囲の人の目が気になる |
| 7. バス停や駅までの移動手段がない | 16. 気軽に休めるベンチなどが少ない |
| 8. 駅で切符の買い方がわからない | 17. その他 () |
| 9. お金の計算ができない | 18. 特にない |

9 「理解」についておたずねします。

問32 あなたは、障がいのある人に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。【1つに○】

- | | |
|-------------|----------|
| 1. あると思う | 3. ないと思う |
| 2. 少しはあると思う | 4. わからない |

問33 あなたは、これまでに障がいを理由に差別や偏見を受けたことがありますか。【1つに○】

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

→ 差別や偏見を受けた内容について、差し支えのない範囲でご記入ください。

問34 あなたはここ数年で障がいのある人に対する市民の理解は深まったと思いますか。

【1つに○】

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. かなり深まったと思う | 3. あまり深まったとは思わない |
| 2. ある程度深まったと思う | 4. 深まったとは思わない |

問35 障がいや障がいのある人に対する理解を深めるために、今後どのようなことに力を
入れるべきだと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 学校での福祉教育を充実する
2. 障がいのある人もない人もともに参加するイベントを開催する
3. 障がいのある人が自立の努力をして積極的に社会に進出する
4. 企業が積極的に福祉活動に携わる
5. 市の広報紙等で障がいや障がいのある人の生活をもっとよく知ってもらう
6. 障がいや障がい者問題に関する講演会や学習会などを開催する
7. その他 ()
8. わからない

10 今後の生活についておたずねします。

問36 将来のことで、特に不安を感じていることは何ですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 日常の介助者がいるか不安である
2. 将来一緒に暮らす家族がいるかどうか不安である
3. 地域の中で暮らしていけるか不安である
4. 結婚できるか不安である
5. 住宅を確保できるか不安である
6. 希望する学校に行けるか不安である
7. 働く場があるか不安である
8. 十分な収入があるか不安である
9. 趣味や生きがいをもてるか不安である
10. 親しい友人・知人がいるか不安である
11. 必要な医療や機能訓練が受けられるか不安である
12. 必要な福祉サービスが受けられるか不安である
13. 高齢になった時の健康や体力が不安である
14. 希望する施設に入所できるか不安である
15. 災害や病気・事故などで命に危険がある時、すぐに助けにきてもらえるか不安である
16. その他 ()
17. 特にない

問37 今後、あなたはどのように暮らしたいと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 家族と一緒に自宅で暮らしたい | 5. 福祉施設などで暮らしたい |
| 2. 一人暮らしをしたい | 6. 病院に入院したい |
| 3. 友人や仲間などと一緒に暮らしたい | 7. その他 () |
| 4. グループホームで暮らしたい | 8. わからない |

問38 住みよいまちをつくるためには、どのようなことが特に必要だと思いますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 障がいや障がいのある人に対する理解を深めるための啓発や福祉教育の充実
2. 何でも気軽に相談できる総合的な相談窓口の整備・充実
3. 福祉に関する行政サービスなどの情報提供
4. 一人ひとりの障がいに応じた障がい児教育の充実と教育環境の整備
5. 仕事をしたい障がいのある人が仕事をできるようにするための雇用・就業の促進
6. 福祉的就労の場の充実
7. 福祉的就労における補助による賃金の上乗せ
8. 年金などの所得保障の充実
9. 医療費の軽減
10. 障がいの早期発見・訪問看護などの保健・医療の充実
11. 障害福祉サービス等の充実・確保
12. 自動車燃料費、交通費の補助など、移動支援策の充実
13. 趣味やスポーツ・レクリエーション活動に対する援助
14. 障がいに配慮したパソコン教室など技能習得に対する援助
15. グループホームなどの障がいのある人の共同生活の場の確保
16. 障がいのある人が利用しやすい住環境の整備
17. 障がいのある人が利用しやすい建物や道路への改善・整備
18. 安心して暮らせるための防犯・防災対策の充実
19. その他 ()
20. 特にない

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

最後に記入漏れなどがなければお確かめのうえ、平成29年●月●日までにご返送いただきますよう、よろしくお願いいたします。